

広島県告示第百七十六号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条第一項の規定によつて、次の森林を保安林に指定した旨の通知を農林水産大臣から受けたが、森林所有者の所在が不明なため、同条第三項の規定による通知ができないので、同法第百八十九条の規定によつて、通知の内容を府中市役所の掲示場に掲示した。

平成三十一年三月十四日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林の所在場所及び所有者の氏名

所 在 場 所	所 有 者 の 氏 名
府中市上山町字大林丙一八九二	大下 愛可

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 次の森林については、主伐は択伐による。
 - 上山町字大林丙一八九二（次の図に示す部分に限る。）
- (二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- (三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び府中市役所に備え置いて縦覧に供する。）